

JA佐波伊勢崎 半期開示ディスクロージャー

(平成28年3月～平成28年8月)

平成28年8月末現在



— 信頼・改革・貢献 —

佐波伊勢崎農業協同組合

〒372-0812 群馬県伊勢崎市連取町3096-1 TEL:0270-20-1220 FAX:0270-23-8611
URL <http://www.ja-sawa.or.jp>

目 次

I	地域貢献情報	1
1.	地域貢献の全般に関する事項	1
2.	地域からの資金調達の状況	1
3.	地域への資金供給の状況	1
4.	文化的・社会的貢献に関する事項	1
II	財務状況等	2
1.	平成28年8月末（仮決算）の状況	2
2.	貸借対照表	2
3.	損益計算書	3
4.	主要勘定の状況	4
5.	金融再生法開示債権（単体）	4
6.	単体自己資本比率	4
7.	有価証券の時価	5

I 地域貢献情報

1 地域貢献の全般に関する事項

J A佐波伊勢崎は、地域農家の協同組織である農業協同組合としてだけでなく、地域の金融機関として、管内の皆様と一緒に様々な活動を行っています。

J A佐波伊勢崎は『信頼・改革・貢献』を経営理念に掲げ、地域の皆様が必要とされる各種サービスの提供を通して、地域から必要とされるJ Aを目指し、利用していただく皆様に安心・信頼・満足をお届けするよう心がけています。また、自然環境を守り、地域の皆様が安心して暮らせる社会の維持発展を、食料提供の立場から支援し、貢献して参ります。

2 地域からの資金調達の状況

当J Aでは、農家組合員はもちろん、地域住民の皆様からも『貯金』をお預かりして、信用事業のみならず、J A事業全体に係わる資金の調達を行っています。

貯金種目としては、主に普通貯金583億円、貯蓄貯金5億円、定期貯金1,068億円、定期積金31億円で、総額で約1,691億円となっています。(8月末現在)

3 地域への資金供給の状況

当J Aでは、農家組合員をはじめ、地域住民・事業者の皆様や地方公共団体などへもご融資を行い、地域経済への資金需要・発展へ貢献しています。また、日本政策金融公庫(農林水産事業・国民生活事業)等のご融資のお申込取り次ぎも行っています。

ご融資目的としては、農業関連資金20億円をはじめ、資産運用資金136億円、住宅ローン167億円、カーローン6.5億円等で、総額で約442億円となっています。(8月末現在)

4 文化的・社会的貢献に関する事項

J A佐波伊勢崎は、次の様な活動により、各種事業を通して地域の皆様に貢献出来る様努めています。

- ① 安心・安全な地元農畜産物の学校給食への供給
- ② 年金友の会を通じた健康活動への取組
- ③ 農業祭・産業祭等の各種イベントの開催
- ④ 消費宣伝活動を通じた地元産農産物のPRへの取組
- ⑤ ミニデイ活動を通じた老人介護・健康活動への取組
- ⑥ 法律相談、税務相談、年金相談を無料で開催
- ⑦ 小中学校を対象とした絵画・書道コンクールの開催
- ⑧ バケツ稲づくり・学校農園・親子料理教室等を通じた食農教育への協力
- ⑨ 小学生の職場見学や中学生の職場体験の受入
- ⑩ 農畜産物直売所における安心・安全・新鮮な農畜産物の供給
- ⑪ 農畜産物直売所の売上の一部(0.1%)を小学校の図書購入のために寄付
- ⑫ 地域の行事・イベントへの協力・協賛
(いせさき祭りへの神輿参加・JA佐波伊勢崎杯少年野球・少年サッカー大会の後援等)
- ⑬ J Aのラジオ番組を通して農産物情報などの発信
- ⑭ 地域の小学生を対象に教育資材等の寄贈
- ⑮ ご当地キャラクター(ベジ太くん)の全国的なPRにより地域の活性化への取組
- ⑯ JA共済利用者などを対象に交通安全キャラバンの開催

Ⅱ 財務状況等

1. 平成28年8月末（仮決算）の状況

信用事業では、先行き不透明な金融情勢が続いていますが、金利キャンペーンにより個人貯金残高を積み上げ、貯金残高は計画比100%を達成することができました。一方、貸出金残高では、農業融資・個人向け融資の伸長を図りましたが、大口融資先の償還があり、計画比99%でありました。有価証券残高は、マイナス金利下で新規購入を控えましたが、計画比102%を達成しました。

信用事業総利益では、有価証券売却益の影響により、647,549千円（計画比120%）の実績を上げることができました。

J A全体の事業につきましては、共済スタートダッシュ推進による増収、雪害からの復興による販売の回復などにより、事業総利益は1,824,845千円（計画比110%）、経常利益345,848千円（計画比272%）、税引前当期利益346,630千円（計画比278%）と、当初計画を上回ることができました。

2. 貸借対照表（平成28年8月末現在）

（単位：千円）

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
1. 信用事業資産	165,597,796	1. 信用事業負債	169,700,143
(1) 現 金	697,400	(1) 貯 金	169,197,481
(2) 預 金	115,578,471	(2) 借 入 金	36,492
(3) 有価証券	4,665,377	(3) その他の信用事業負債	466,169
(4) 貸 出 金	44,239,786	2. 共済事業負債	1,346,946
(5) その他の信用事業資産	592,584	3. 経済事業負債	465,264
(6) 貸倒引当金	△ 175,823	4. 設備借入金	62,880
2. 共済事業資産	318,187	5. 雑 負 債	203,292
3. 経済事業資産	1,220,198	6. 諸引当金	1,227,138
4. 雑 資 産	388,443	7. 繰延税金負債	137,980
5. 固定資産	9,015,489	8. 再評価に係る繰延税金負債	645,303
6. 外部出資	7,747,983	負債の部合計	173,788,948
7. 繰延税金資産	168,187	(純資産の部)	
		1. 組合員資本	8,744,929
		(1) 出資金	2,540,188
		(2) 利益剰余金	6,204,741
		2. 評価・換算差額等	1,922,409
		(1) その他有価証券評価差額金	302,709
		(2) 土地再評価差額金	1,619,699
		純資産の部合計	10,667,338
資産の部合計	184,456,287	負債及び純資産の部合計	184,456,287

3. 損益計算書 (平成28年3月1日から8月31日まで)

(単位: 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
1. 事業総利益	1,824,845	(9) その他事業収益	306,094
(1) 信用事業収益	902,867	(10) その他事業費用	165,721
資金運用収益	790,658	その他事業総利益	140,372
役務取引等収益	21,668	2. 事業管理費	1,560,845
その他事業直接収益	81,760	(1) 人件費	1,227,189
その他経常収益	8,779	(2) 業務費	45,412
(2) 信用事業費用	255,317	(3) 諸税負担金	72,169
資金調達費用	71,049	(4) 施設費	209,182
役務取引等費用	119,644	(5) その他事業管理費	6,891
その他経常費用	64,623	事業利益	263,999
信用事業総利益	647,549	3. 事業外収益	100,653
(3) 共済事業収益	585,230	4. 事業外費用	18,804
(4) 共済事業費用	62,123	経常利益	345,848
共済事業総利益	523,106	5. 特別利益	1,476
(5) 購買事業収益	2,235,189	6. 特別損失	694
(6) 購買事業費用	1,910,017	税引前当期利益	346,630
購買事業総利益	325,171	7. 法人税、住民税及び事業税	52,917
(7) 販売事業収益	967,992	8. 法人税等調整額	△ 4,992
(8) 販売事業費用	779,347	当期剰余金	298,705
販売事業総利益	188,644		

4. 主要勘定の状況

(単位：百万円)

	平成28年2月末	平成28年8月末	増減
貯金	166,842	169,197	2,355
貸出金	44,912	44,239	△673
預金	110,145	115,578	5,433
有価証券	5,321	4,665	△656

5. 金融再生法開示債権(単体)

(単位：百万円)

債権区分	平成28年2月末	平成28年8月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	334	329	△4
危険債権	360	369	9
要管理債権	0	0	0
正常債権	44,313	43,634	△679
合計	45,008	44,333	△674

6. 単体自己資本比率(国内基準適用)

平成28年2月末	平成28年8月末
12.28%	12.74%

(注) 平成28年8月末の比率は、次の方法により算出しています。

- 1 基本的に平成28年8月末の数値を用いて計算していますが、8月末時点の額を把握できないものについては、2月末の残高を使用しています。
- 2 平成28年2月末から8月末までの間に、特別に債務者区分の変更が必要と認識した先については、8月末時点の債務者の状況に基づき、必要な修正をしています。

7. 有価証券の時価

(単位：百万円)

保有区分	平成28年2月末			平成28年8月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
満期保有目的	550	565	15	350	362	12
その他保有目的	4,297	4,771	474	3,897	4,315	418
合計	4,847	5,336	490	4,247	4,678	431

(注) 平成28年8月末の計数は、次の方法により算出しています。

- 1 8月末の有価証券の時価は8月末日における市場価格等に基づく時価としています。
- 2 取得価額は取得原価または償却原価によっています。